

# エルピス会便り

日本中がまだ、コロナから抜け出せずにいますが、季節は確実に春から初夏へと美しく装い、がんばれ！と背中を押してくれています。ボリビア「聖マルティンの家」の仲間もそれぞれ頑張っています。また、より一層の応援を必要とする方もいます。さて、ボリビアからの最新情報をお伝えします。嬉しいお話から。

## 1. パン工房を始める予定です。

縁あって、パンを焼くための機械などが手に入りました。大喜びの昭子さんは早速、作業場などを整備し、5月14日毎年恒例のバザーが済んでから機械を動かす（パン作りを始める）そうです。作業はもちろん「聖マルティンの家」の仲間たちも参加。みんながそれぞれに出来る仕事をします。マリアルスさんも袋詰めに参加です。

## 2. 石畳と土で出来た家の前の広い道路（以前洪水の時近所の家が流れて行った）がやっとセメントの舗装道路に変わるそうです。これで聖マルティンの家の利用者たちには車イスが動きやすくなると喜んでいます（工事は一か月かかる予定ですが・・・）

施設の方は、ボリビア人の施設長が頑張ってくれているので、少しでもカペディスの収入に繋げたい昭子さんは畑に専念できると喜んでいました。今日も「卵を産まなくなった鶏3羽をつぶして売りに行く」そうです。（鶏さんゴメンナサイ。。。）

少し心配な話。マリアルスさん、ロサリアさんが胆石の手術を受けましたが順調に回復しています。ビルマさんは肝臓が悪いそうです。数年前、日本に来たマルガリータさん（女性：46歳）は癌になって転移もあり、かなり厳しい状況です。お祈り下さい。



早いもので野原昭子さんが単身ボリビアに渡って（1998年）から四半世紀になろうとしています。多くの方のお祈りと助けによって続けて来られていますし、これからも続けてでしょう。小さな子供たちが、もうすっかり大人になりました。また、多くの方が「聖マルティンの家」を利用し、自立していきました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

感謝のうちに。

2023年5月吉日 エルピス会 俵靖子



いつも畑の面倒をみてくれるエミリオさんと、植えて15年目の葡萄。美味しいことを知っている鳥に突かれる！CDをたくさんぶら下げたらやっと落ちついたので、熟すのを皆で待ってます。

●カトリック大学4年生の学生たちが20名ほど私たちの店を有名にすると意気込んで活動を始めました。毎週火曜日は彼らのうちの1人が経営しているピザの店の売り上げの何パーセントかを店の内装、外装の為に寄付してくれるそうです。勿論彼らのアイデアを彼らの手で描きます。この学生たちがピザの接待もやっていました。そしてこの写真のようなすごいサンドウィッチを売ろうとしています。初めは彼らがあちこちに宣伝し売ってくれるそうです。

「僕たちは決して裕福ではないけど何か良いことをしているという思いで嬉しい」と。また軌道に乗るまでこのピザの収入から1人の職員に支払う給料を助けたいとも言ってくれています。マルガリータもうれしそうです。



## 2023年4月25日着信(昭子さんよりメール)



●マルガリータの趣味で私の部屋とマルガリータの部屋の窓は沢山の植木鉢が並んでいます。「もうすぐ花が咲くね」などと言いながら、時々玄関先や皆でお祈りするところに飾ったりして楽しんでます。精神的にも和まされています。

●5月14日今年第1回目のバザーを計画しています。それに向けて少しずつ準備中です。その1つに、2009年の落成式の時、裏庭に取り付けられた遊具、皆大きくなって誰も使わないので、錆びたところはエミリオさんに溶接しなおしてもらい、運転手のオマールさんにペンキ塗りしてもらい、その他パン焼き用の大きな炉(窯)6つ鍋が置けるガス調理台等中古品ですが寄付してもらったものを綺麗に磨き上げ、また1年間に頂いた古着なども今仕分中です。



●4月10日はグラシエラ22歳の誕生日。2日間職員の家で外泊し非日常の喜びの日を過ごせて、嬉しそう。

●今年の大きな計画は、パン屋を始めること。

私達の住むティキパイヤ市の障害者グループが2015年頃から支援を受けパン屋を始めました。とても順調だったのですが、コロナの影響で店を閉めざるを得なくなり、2年程うちの畑で全機材を保管していましたが、それをCAPEDISが買い取ることになりました。できるだけ早い時期に生産に持っていきこうと意欲を燃やしています。早速皆ですぐ近くの川に積み上げられた石を集めに行きました。この石で床になる部分を埋めます。これも1つのリハビリで。また、うちで毎週焼くパンの手伝いを頑張っ、準備に取り掛かっています。嬉しそうでしょ？食べるのがもっと楽しみのようですが。



●エレナさん(30歳)は小さい時から多くの人に虐待され心的障害で未だ立ち直れていませんが、高校を卒業したいとの彼女の望みで夜間に通っています。交通費、勉強に必要なものは全て自分のお金でということ、毎日家の前でプリンやパンケーキを焼いて売って賄っています。今年卒業予定ですので、自立に向けての準備として、自分の部屋にガスコンロを持っていき朝食から自分で調理することに。身体障害は無いのですが、時々異常行動がみられるので、まだここから出ることは出来ませんが、良い方に向かっていると思います。